



令和8年7月21日

小千谷市で初めて外国籍の地域おこし協力隊が着任します

小千谷市では、地域外の新たな視点や活力を取り入れ、地域の活性化と移住・定住を促進するため、平成25年度より地域おこし協力隊制度を導入しています。このたび、小千谷市で初となる外国籍の地域おこし協力隊として、インド出身のジャカム・シリシャさんが着任しますのでお知らせします。

1.辞令交付日時

8月3日(月)午前10時～

2.辞令交付会場

小千谷市役所にぎわい交流課(分庁舎)(城内 1-13-20)

3.地域おこし協力隊

氏 名:Jakkam Shirisha(ジャカム・シリシャ)

着 任 日:令和8年8月1日(土)～(最長3年間:令和11年7月31日まで)

出 身:インド アーンドラ・プラデーシュ州 ヴィンジャーカパトナム

受入団体:小千谷・海外留学生支援協議会(東小千谷)

活動内容:①小千谷の魅力を海外へ発信

留学生受入や国際交流の現場に日常的に関わりながら、協力隊自身が小千谷で暮らし、地域と関わる中で見えてくる魅力を発掘。また、体験や気づき、暮らしや学びの様子を SNS で発信します。

②市内在住外国人の交流・相談体制づくり

市内には約470人の外国人が暮らしています。一部の方々とは日常的な交流はあるものの、言語や立場の違いから、外国人が地域と直接繋がる機会は限られており、相談対応や情報共有が個人任せになっているのが現状です。外国人が日常生活の中で孤立せず、協議会や地域と連携しながら相談の場を築いて行きます。

【参考】

小千谷市で活動中の現役隊員は10人、今回の着任で11人となります。

(内ヶ巻1人、ホントカ。1人、平成1人、観光協会2人、若栃1人、塩殿1人、企業連携型3人)

これまでに計39人の隊員が各地域で活動し、今回で40人目です。

令和8年6月末までに退任した隊員は29人、うち19人が市内に定住しています。

問合せ先

小千谷市にぎわい交流課交流推進係 担当/新保・佐藤 TEL:0258-83-3512